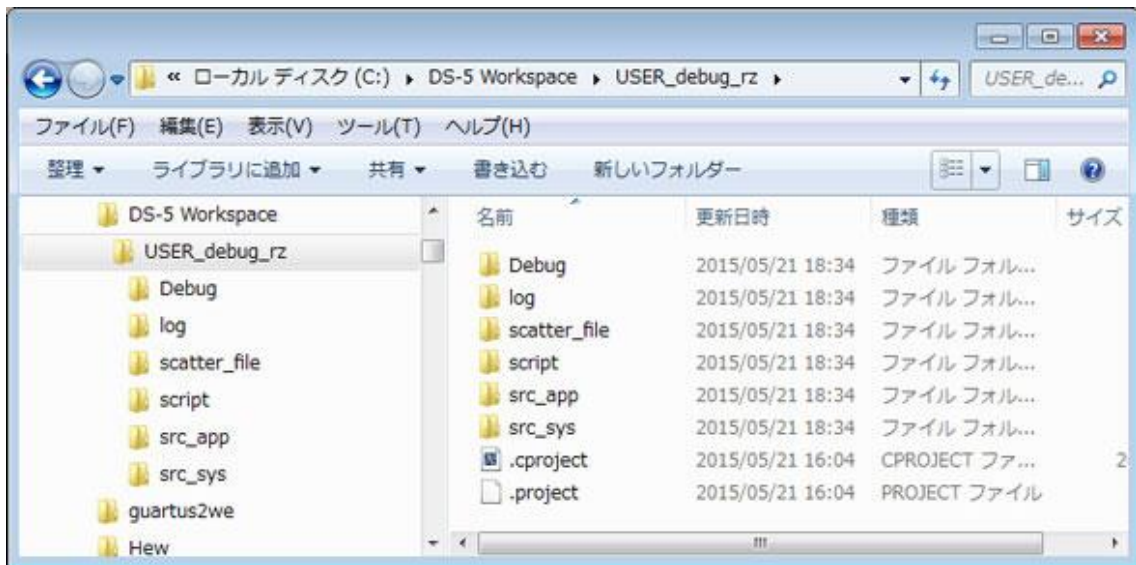


統合環境 DS-5 にサンプルプロジェクトをインポートする方法

(ルネサス RZ/A1H版 ARM/KEIL-GNU 共通)

開発統合環境 DS-5 へサンプルプロジェクトのインポート方法を説明します。
説明例としてご購入 CD に収録してある「USER_debug_rz」を使用する。

1. インポートする「Sampe_ARMC.zip」を適当なフォルダーに Copy して解凍します。



- ・ [C:\¥DS-5 Workspace¥USER_Debug_rz]

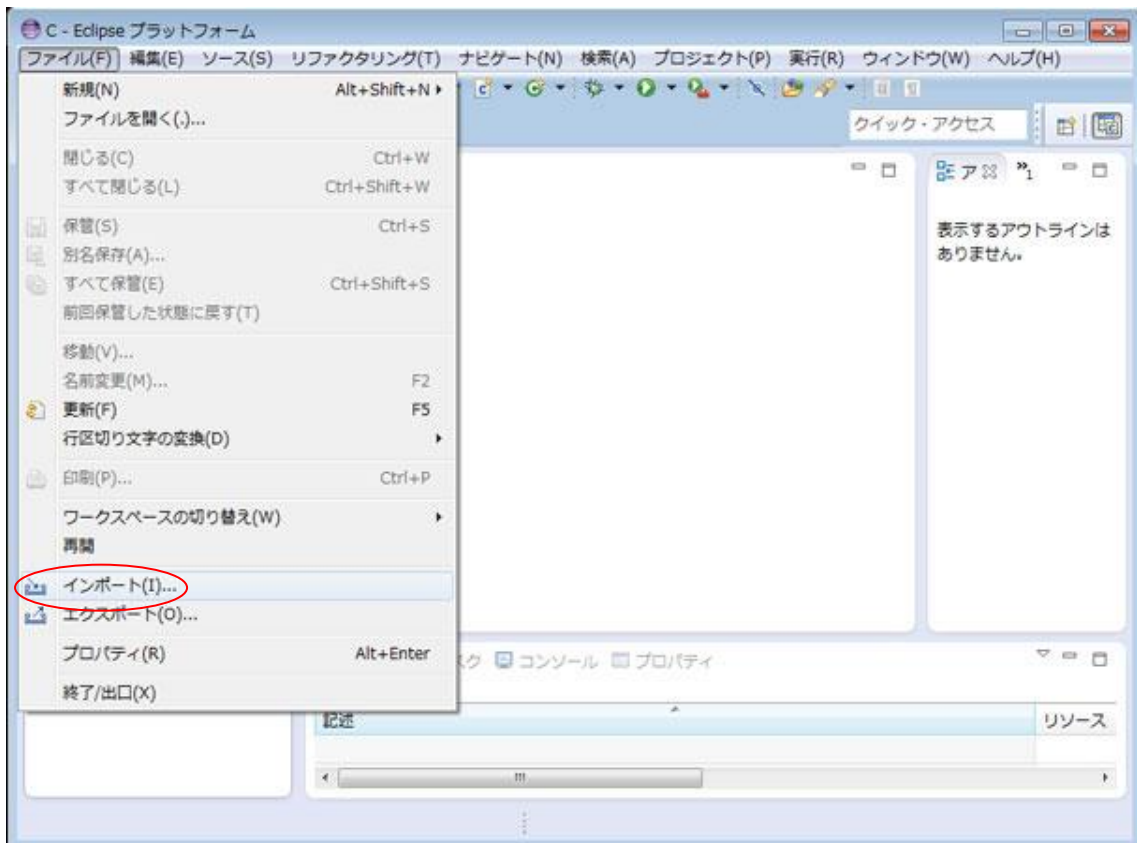
2. サンプルプロジェクトをインポートするため[Eclipse for DS-5]を起動します。



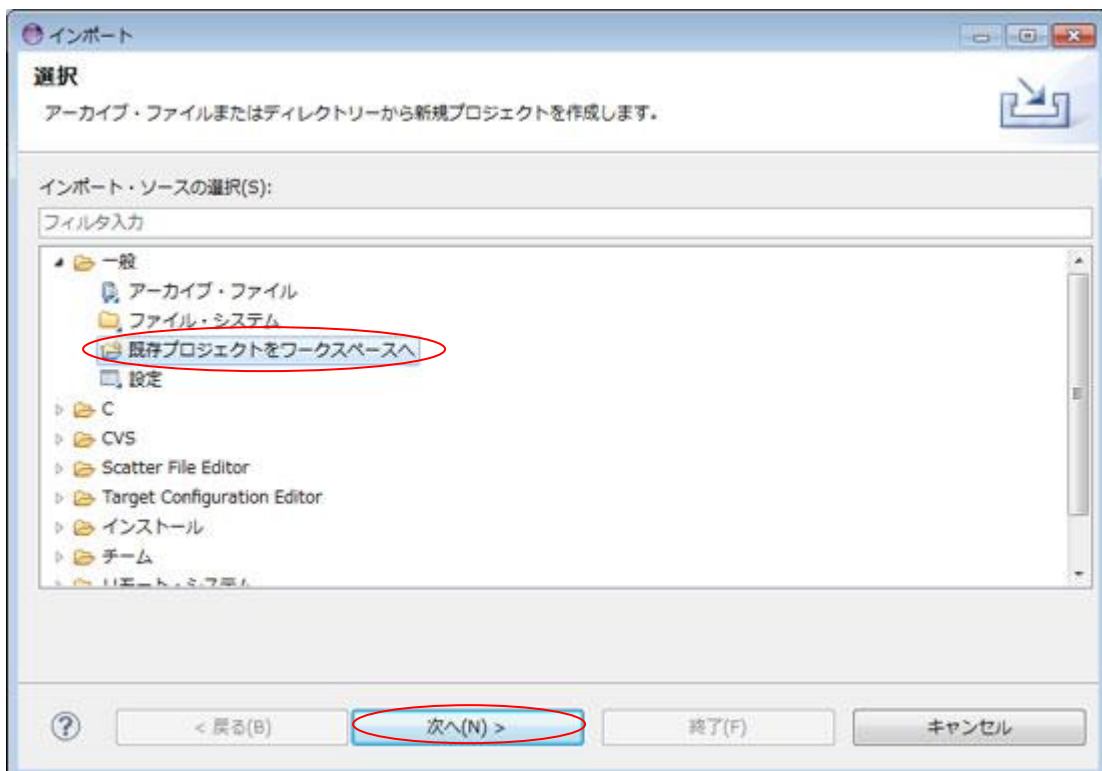
インストール後、初めて DS-5 を起動したときの画面

「ワークベンチに移動」をクリック

- 1) 「C-Eclipse プラットフォーム」の【ファイル】－【インポート】をクリック

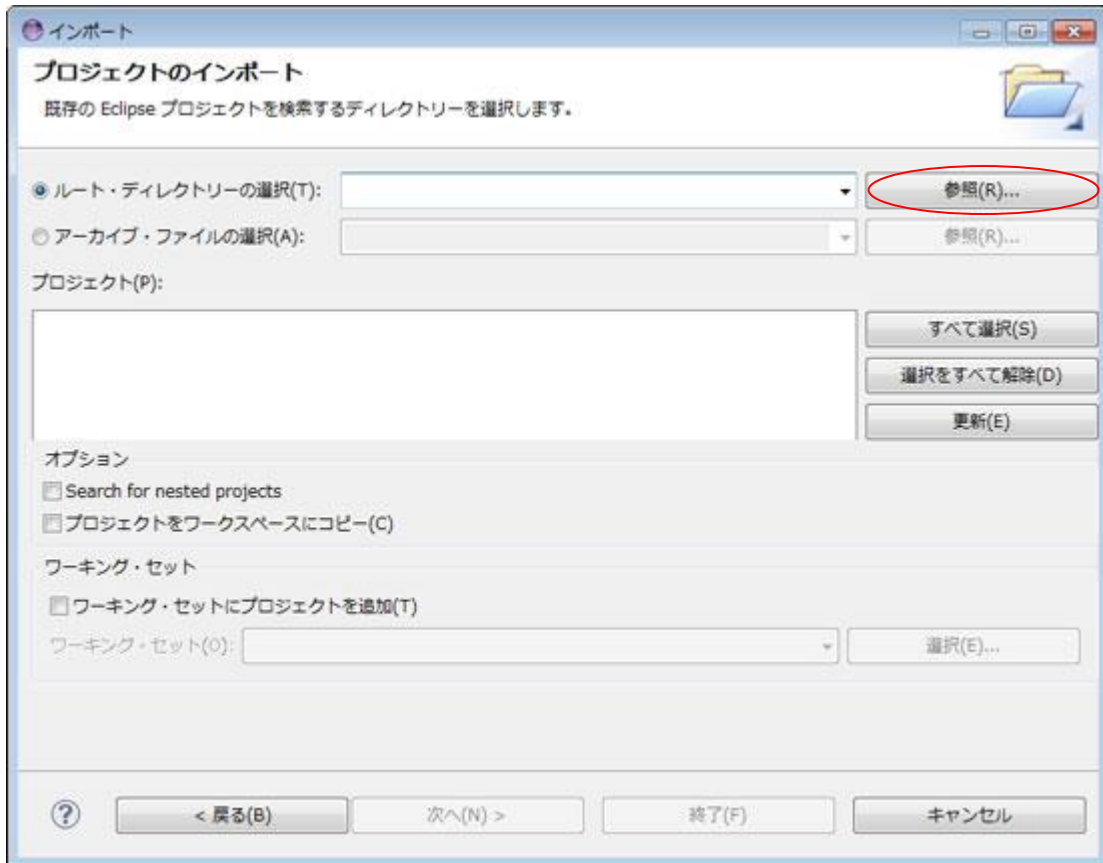


- 2) 「一般」－「既存プロジェクトをワークスペースへ」を指定



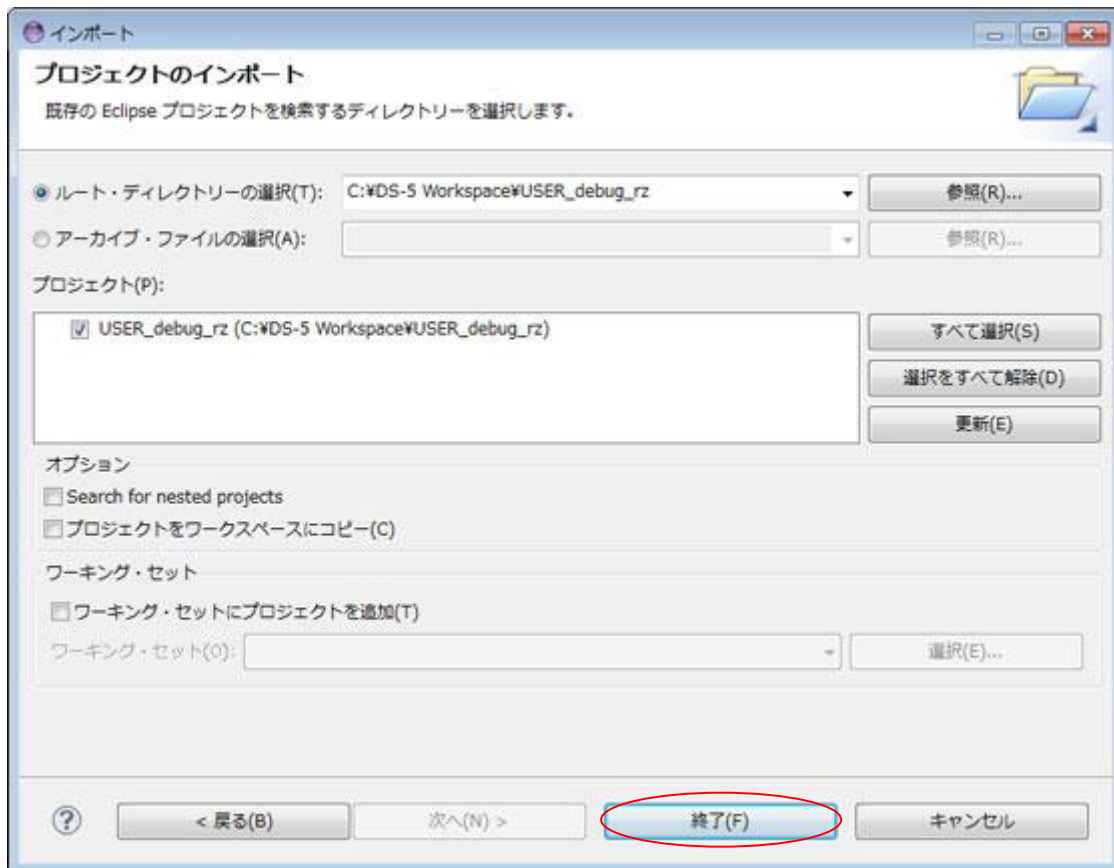
「次へ」をクリック

3) 「参照」 をクリックしてプロジェクトフォルダーを指定します。



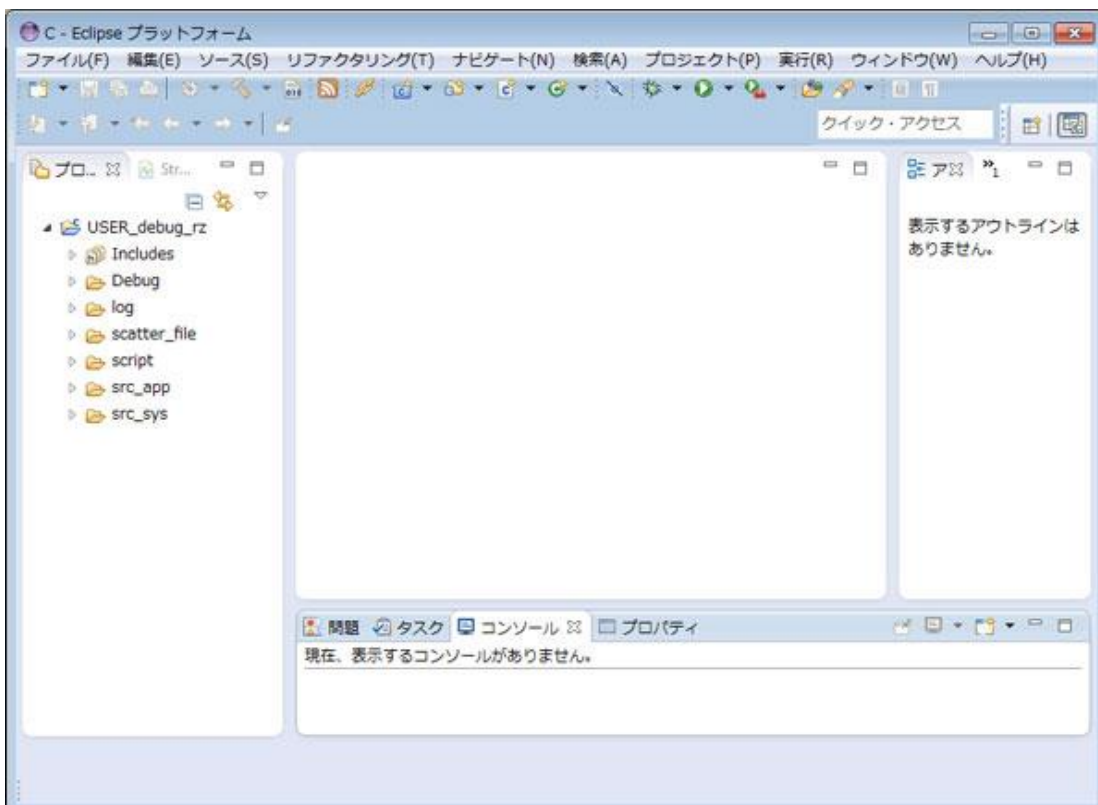
「USER_Debug_rz」 を指定

「OK」 をクリック



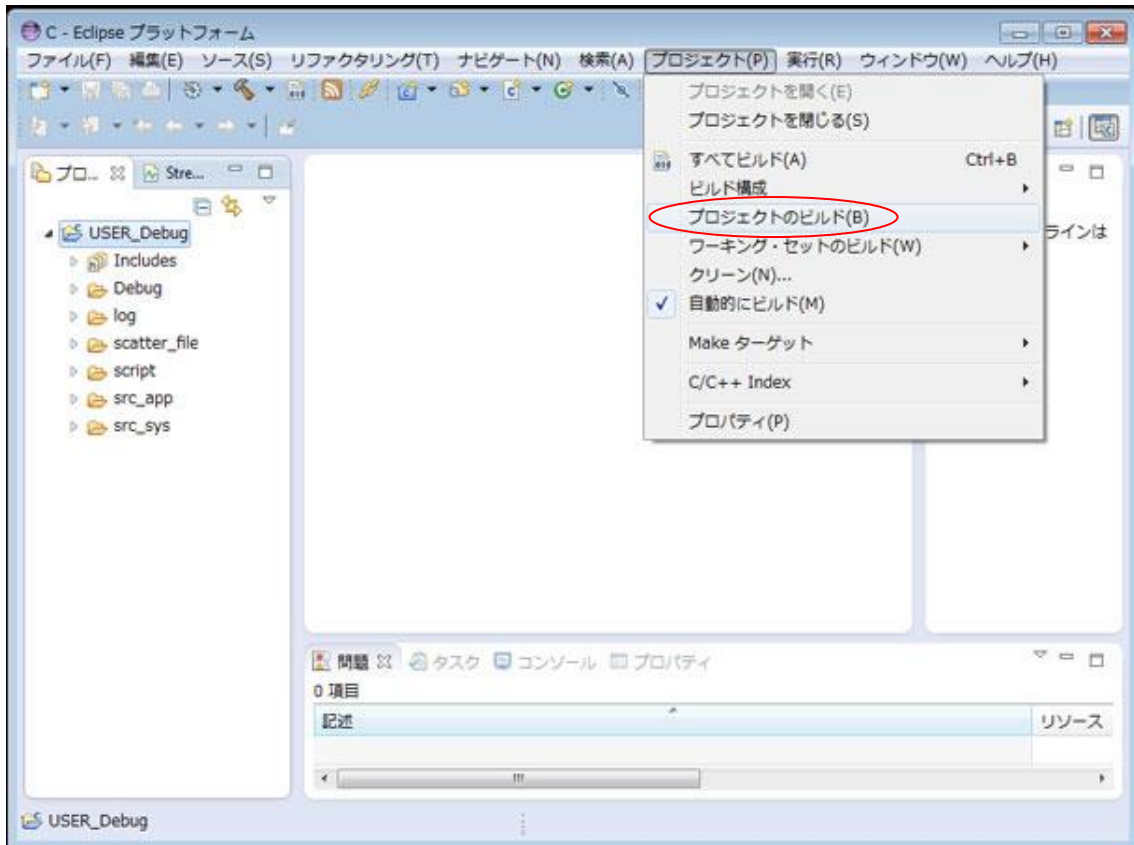
「終了」をクリック

4) インポート完了画面

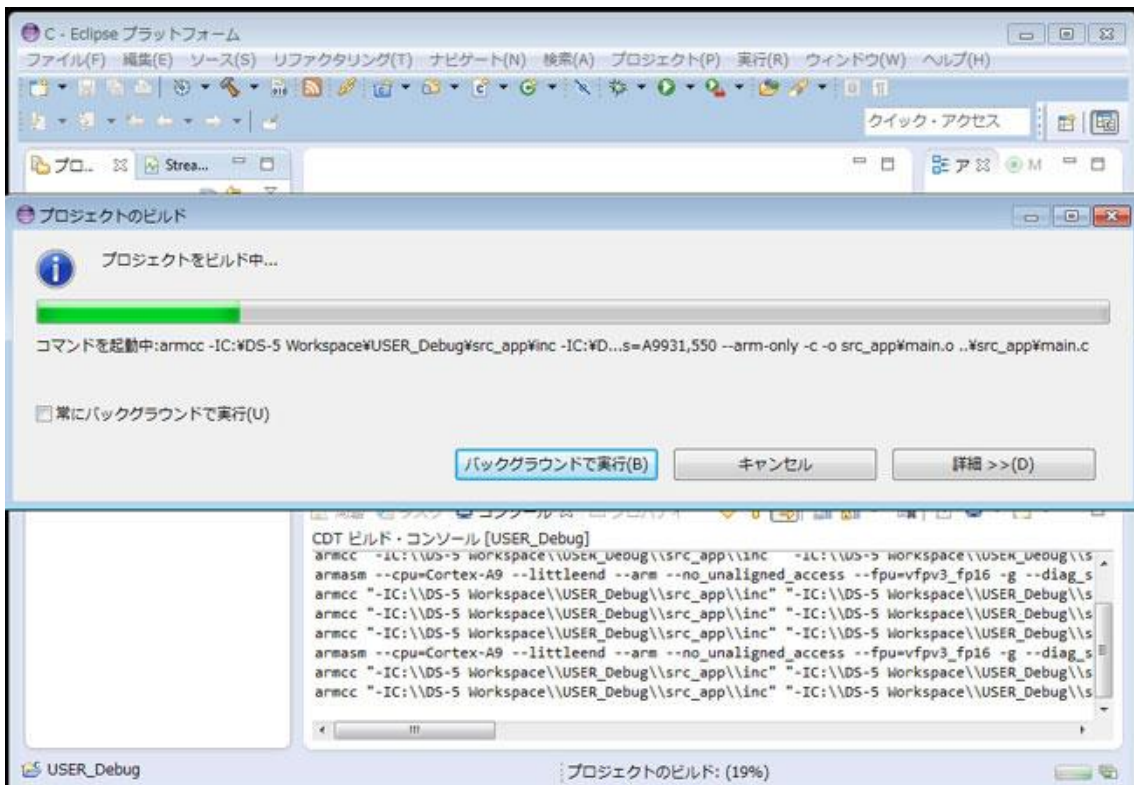


3. インポートとしたプロジェクトをビルドします。

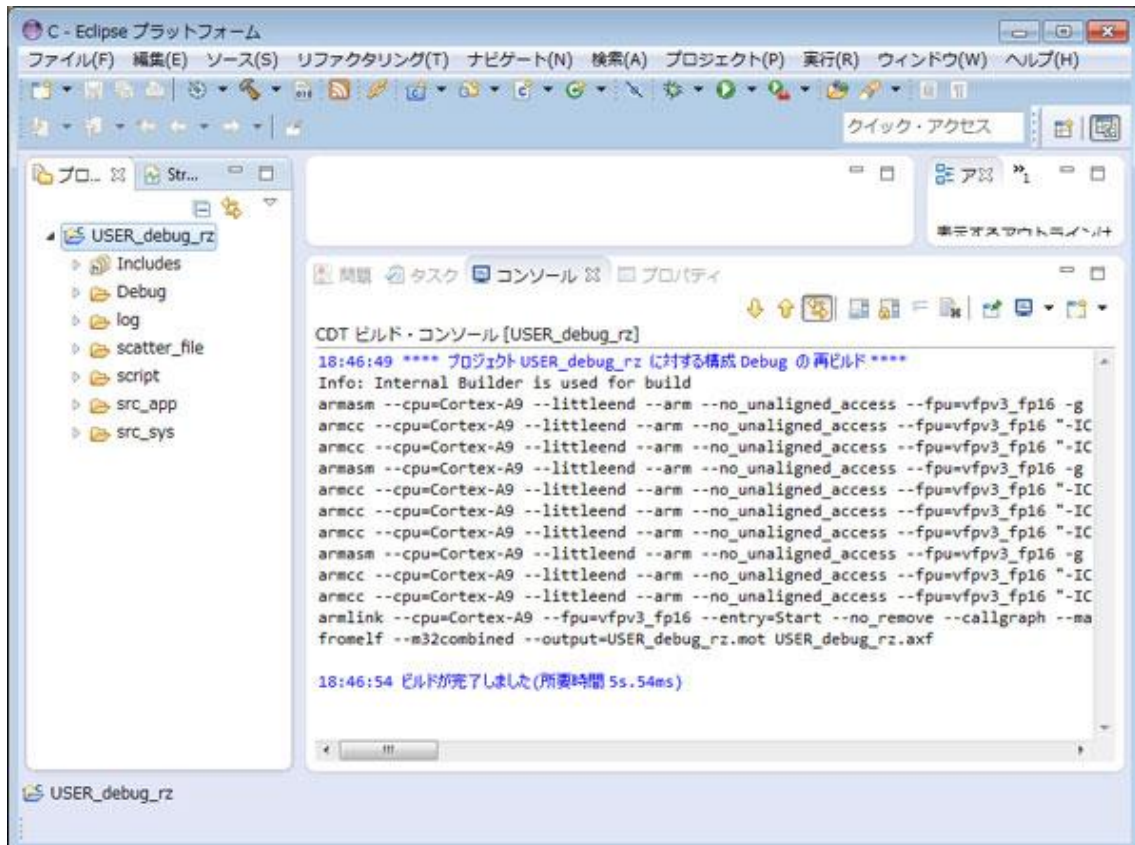
1) 【プロジェクト】 - 【プロジェクトのビルド】 を選択



2) ビルド中の画面



3) ビルド正常終了画面



コンソールタグにビルドしたコマンドが表示され、エラーなしにて正常にインポートされたことが確認できます。

以上です。

4. 注意事項

- ・本文書の著作権は、エーワン（株）が保有します。
- ・本文書を無断での転載は一切禁止します。
- ・本文書に記載されている内容についての質問やサポートはお受けすることが出来ません。
- ・本文章に関して、ARM社およびルネサス エレクトロニクス社への問い合わせは御遠慮願います。
- ・本文書の内容に従い、使用した結果、損害が発生しても、弊社では一切の責任を負わないものとします。
- ・本文書の内容に関して、万全を期して作成しましたが、ご不審な点、誤りなどの点がありましたら弊社までご連絡くだされば幸いです。
- ・本文書の内容は、予告なしに変更されることがあります。

5. 商標

- ・ARM DS-5は、ARM社の登録商標、または商品名称です。
- ・RZ および RZ/A1H は、ルネサス エレクトロニクス株式会社の登録商標、または商品名です。
- ・その他の会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

6. 参考文献

- ・「RZ/A1H グループ ユーザーズマニュアル ハードウェア編」
ルネサス エレクトロニクス株式会社
- ・ルネサス エレクトロニクス株式会社提供のサンプル集
- ・「armcc ユーザガイド DUI0472JJ」 ARM社
- ・「アセンブラの使用 DUI0473GJ」 ARM社
- ・「リンカの使用 DUI0474GJ」 ARM社
- ・「コンパイラリファレンスガイド DUI0328BJ」 ARM社
- ・「アセンブラリファレンス DUI0489GJ」 ARM社
- ・「armkink リファレンスガイド DUI0804AJ」 ARM社
- ・その他

〒486-0852

愛知県春日井市下市場町 6-9-20

エーワン株式会社

<http://www.robin-w.com>